

2026 年 8 月 3 日

ご使用者様各位
お取引先様各位

日軽金アクト株式会社
代表取締役社長 五百竹秀夫

【修正】トラック用燃料タンクに関する自主改善についての御協力のお願い

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
この度は突然にこのような書面を送らせていただきました事を謹んでお詫び申し上げます。

まずは、本書面を送らせていただきました経緯について説明させていただきます。

弊社で製造・販売しておりますトラック用燃料タンクのうち、2026 年 3 月 2 日に出荷した製品のうち 1 台において、「フィルターソケットパッキン」が未装着の状態で出荷されていたことが判明いたしました。

当該品を車両に取り付けた状態で給油した際、フィルターソケットパッキンが未装着により十分な密閉性が確保されず、燃料が漏れる可能性があることが判明致しました。

弊社は 2026 年 6 月 29 日に本件について国土交通省に自主改善を実施する旨を報告し、本自主改善を同省のホームページにおいて掲載していただきました。

弊社製アルミニウム合金製燃料タンクのご使用者様には、お手数をお掛けすることになりまして誠に恐縮ではございますが、当該不具合品が装着されていることが確認された場合は、当該車両の所在および登録番号を下記お問い合わせ先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。なお、パッキンが正常に取り付けられていることをご確認いただいた場合は、ご連絡いただく必要はございません。また弊社お取引先様におかれましては、弊社燃料タンクを販売されたお客様のうち、販売先の特定が可能なお客様への本件の周知、または車両の特定について、ご協力をお願い申し上げます。

このような事態となりましたことを重ねて深くお詫び申し上げますとともに、今後は再発防止に向け、管理体制の一層の強化に努める所存でございますので、何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問合せ連絡先

日軽金アクト株式会社

輸送機器ビジネスユニット

電話番号：0120-537-100

e-mail：act-tank@act.nikkeikin.co.jp

受付時間：月曜日～金曜日 9:30～12:00、13:00～17:00

*年末年始、G.W、夏季 休暇 を除く

以上

【別紙 1】

トラック車両用燃料タンク 確認対象の不具合事象および判断方法

【確認をお願いするパッキンの箇所】

構成部品取付図

部番	名称	個数	サイズ
①	キャップ	1	φ100
②	キャップ用くさり	1	—
③	フューエルパイプ	1	φ10
④	リターンパイプ	1	φ10
⑤	フィルターソケット	1	M30
⑥	フィルターソケットパッキン	1	M30
⑦	連結用六角ボルト	1	M18
⑧	パッキン	1	M18
⑨	ユニットゲージ用ふさぎ板	1	φ70
⑩	パッキン	1	φ70
⑪	ナベ小ネジ	5	M5
⑫	バネ座金	5	M5
⑬	平座金	5	M5
⑭	連結用六角ボルト	2	M16
⑮	パッキン	2	M16

ユニットゲージ及び連結用プラグ（横連結用、底連結用）は、鉄製燃料タンクと同じ部品が使用出来るように、取付座の寸法を互換性のある同サイズにしています。
連結用プラグは市販されている鉄製タンクと同じものをご使用になれます。

赤：今回発覚した不具合箇所 1 か所
緑：不具合部同様にパッキンが使われている箇所 合計 3 か所

【不具合品】

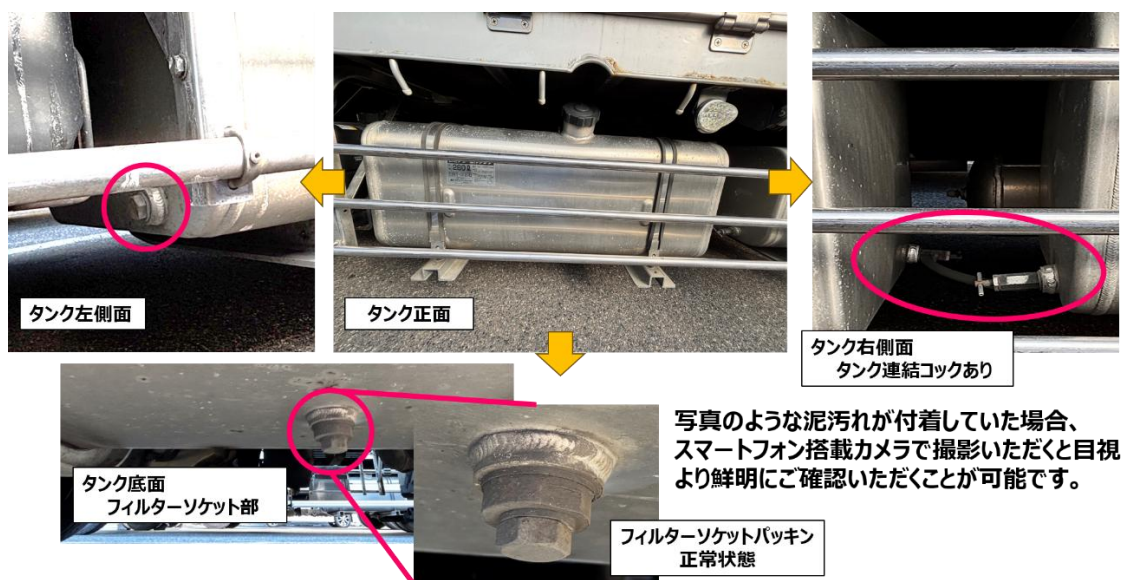


【正常品】



【別紙 2】

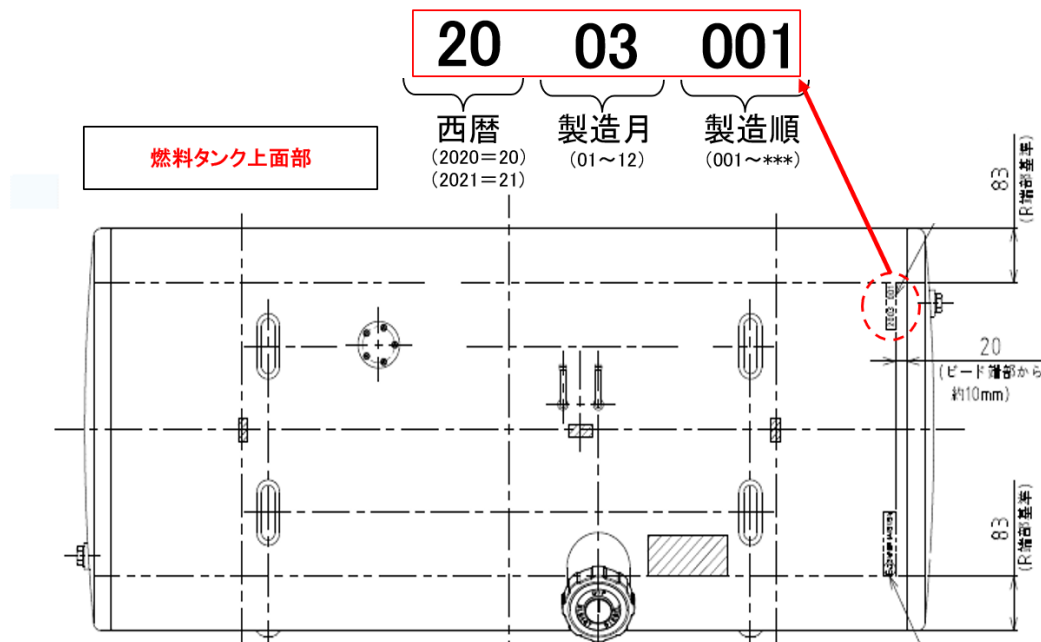
トラック車両用燃料タンク 架装済み車両における確認箇所について



- ※ 1 : 連結用六角ボルトおよびパッキンは左右の鏡板に 1 個ずつ付属されております。
 - ※ 2 : 連結用六角ボルトおよびパッキンを連結コックに変更された箇所のみ、自主改善の対象範囲外となります。
 - ※ 3 : 燃料タンクの載せ替えのためにタンク底部のフィルターソケット部を取り外した場合も、自主改善の対象範囲外となります。
- (連結コック取り付け時や排油の際に、に当該部品は外されてしまうためです。弊社では取扱説明書にて、パッキンの再利用はお控え頂くようお願いしております。)

【別紙 3】

トラック車両用燃料タンク ロットナンバーと対策済み品の識別と刻印位置について



- ※ 1 : 赤枠部に記載された 7 桁の数字が製造ロット番号となります。パッキン取り付け忘れに対する対策は、2026 年 3 月 25 日以降の出荷分からは完了済みとなっております。
- ※ 2 : 燃料タンク本体ないし梱包段ボールに振られている番号が、以下の番号よりも大きな数字の場合は、対策済み品となります。

ロット番号 : 2603 078

- ※ 3 : 対策済み品の事例は、以下の通りです。

2603 079 や 2604 001 など



以上